

# 健康だより

## <目の異常 緑内障>

### <中途失明原因の第一位・緑内障>

最近目が疲れやすく、字が見えづらい…等の症状はありませんか。

40歳以上の日本人の20人に一人がかかるといわれる緑内障。日本国内に約400万人いるといわれ、年令とともに患者数が増加しています。

緑内障は、眼圧が上昇して眼球が硬くなり、視神経が障害をうけ、視野が欠けたり、視力の低下がすすんでいく病気です。

自覚症状に気づかないまま病状が進行し、途中失明原因の第一位になっています。

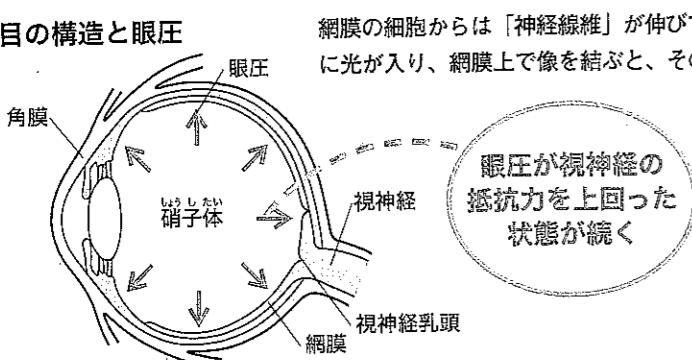
### <眼圧とは>

目の中を循環する房水(ぼうすい)という液体の量によって決まります。

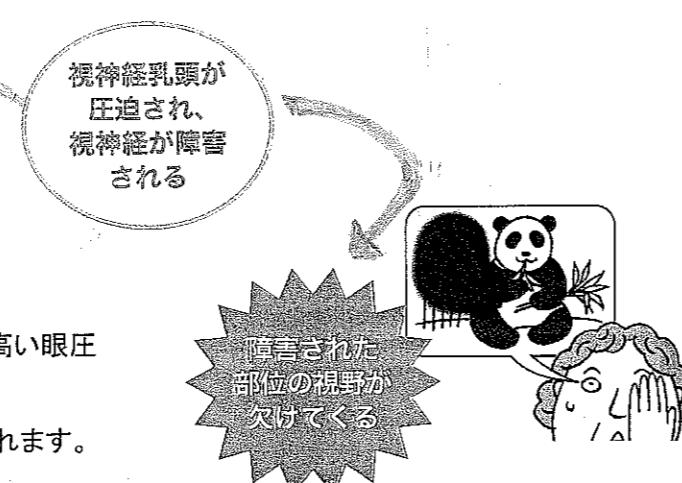
何らかの原因で房水の量が増えすぎると、眼圧が高くなってしまいます。

正常眼圧は10~21ミリ水銀柱ですが、正常眼圧でも発症する人が増加し、緑内障全体の7割を占めています。

### ○目の構造と眼圧



網膜の細胞からは「神経線維」が伸びており、それが集まつたのが視神経。目に光が入り、網膜上で像を結ぶと、その情報が視神経を通して脳へ送られる。



健常な眼圧は人それぞれで、その人の視神経の抵抗力に比べて高い眼圧になれば発症します。

視神経の構造が弱かったり、血の巡りが悪いなどの原因が考えられます。

### 図5:緑内障の進み方



緑内障の初期には自覚症状はほとんどありません。

また、病気の進行も非常に緩やかなため症状に気づきにくい理由となっています。

視神経は一度損なわれると回復できません。

早期に発見して進行を遅らせることが大切になってきます。

40才以上の人には年に一度は眼底検査を受けましょう

The Asahi Shimbun

### こんな症状、緑内障?

- ① 視野が欠ける
- ② 見えていたものが急に見えなくなる
- ③ 片目で見ると見にくい
- ④ ぶつかりやすい、転びやすい
- ⑤ 目が疲れる
- ⑥ 片頭痛がよくある
- ⑦ 親や祖父母に緑内障の人がある
- ⑧ 40歳以上

①②は、緑内障が重症化した時に起ります。進行度合いが左右で違う場合は③。片目で見て気付きます。すぐに眼科を受診しましょう。④は視野が狭くなり、以前は避けることができた障害物に気付かなくなる典型例。⑤~⑧に当てはまるとき、緑内障の危険性が高まります。年に1度の眼科受診を勧めます。

### 視野の自己チェック



文字の多い紙面を選び、中央に印をつける。文字が読める距離をとり、片方の目を手で覆って、目を動かさずに印を見つめる。

知つ  
おきたい

急性の緑内障とは

急性の緑内障では、「急性緑内障発作」と呼ばれる症状が起ります。急速に悪化し、失明するおそれがあるため、すぐに眼圧を下げる治療を受けすることが必要です。

### ○緑内障と診断された場合

- ・一度に大量の水を取らない
- ・長時間うつむいて仕事をしない
- ・薬には眼圧をあげる作用のあるもの(ほとんどの睡眠薬、風邪薬、血管拡張剤)があるので、薬を服用する場合は、必ず医師に相談することが大切
- ・休養を十分にとり、ストレスを避ける

10月10日は目の愛護デー

近年はパソコンなどで目を酷使することが問題になっています。

また、タバコは目の機能にも障害を与えることが分かっています。

目の異常を知らせる症状には、見え方が変化する、充血したり腫れたり、痛みやかゆみがある、目やにや涙が出るなどがあります。

何かの症状があるときは異常を知らせるサインとして、早めに受診し、自分の目を守りましょう。

### ・見え方のイメージ



# 健康だより

## <目の異常 緑内障>

### <中途失明原因の第一位・緑内障>

最近目が疲れやすく、字が見えづらい…等の症状はありませんか。

40歳以上の日本人の20人に一人がかかるといわれる緑内障。日本国内に約400万人いるといわれ、年令とともに患者数が増加しています。

緑内障は、眼圧が上昇して眼球が硬くなり、視神経が障害をうけ、視野が欠けたり、視力の低下がすすんでいく病気です。

自覚症状に気づかないまま病状が進行し、途中失明原因の第一位になっています。

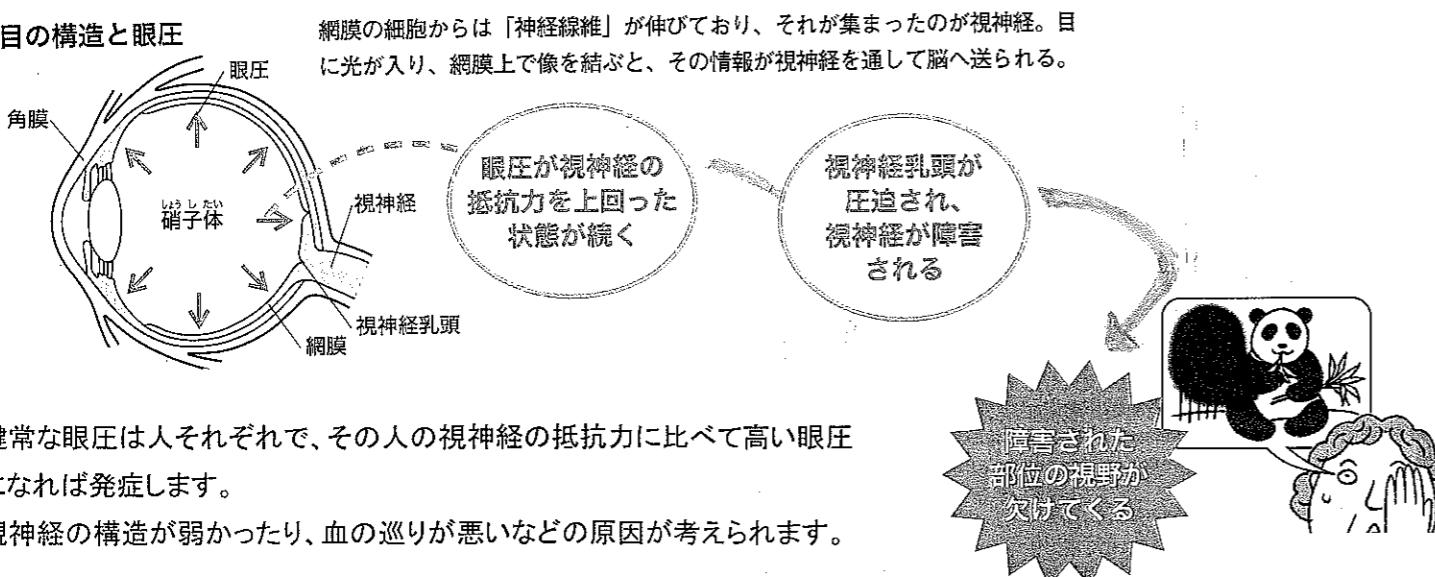
### <眼圧とは>

目の中を循環する房水(ぼうすい)という液体の量によって決まります。

何らかの原因で房水の量が増えすぎると、眼圧が高くなってしまいます。

正常眼圧は10~21ミリ水銀柱ですが、正常眼圧でも発症する人が増加し、緑内障全体の7割を占めています。

### ◎目の構造と眼圧



健常な眼圧は人それぞれで、その人の視神経の抵抗力に比べて高い眼圧になれば発症します。

視神経の構造が弱かったり、血の巡りが悪いなどの原因が考えられます。

### 図5:緑内障の進み方



緑内障の初期には自覚症状はほとんどありません。

また、病気の進行も非常に緩やかなため症状に気づきにくい理由となっています。

視神経は一度損なわれると回復できません。

早期に発見して進行を遅らせることが大切になってきます。

40才以上の人には年に一度は眼底検査を受けましょう

The Asahi Shimbun

### こんな症状、緑内障?

- ① 視野が欠ける
- ② 見えていたものが急に見えなくなる
- ③ 片目で見ると見にくい
- ④ ぶつかりやすい、転びやすい
- ⑤ 目が疲れる
- ⑥ 片頭痛がよくある
- ⑦ 親や祖父母に緑内障の人がある
- ⑧ 40歳以上

①②は、緑内障が重症化した時に起ります。進行度合いが左右で違う場合は③。片目で見て気付きます。すぐに眼科を受診しましょう。④は視野が狭くなり、以前は避けることができた障害物に気付かなくなる典型例。⑤~⑧に当てはまるとき、緑内障の危険性が高まります。年に1度の眼科受診を勧めます。

### ◎緑内障と診断された場合

- ・一度に大量の水を取らない
- ・長時間うつむいて仕事をしない
- ・薬には眼圧をあげる作用のあるもの(ほとんどの睡眠薬、風邪薬、血管拡張剤)があるので、薬を服用する場合は、必ず医師に相談することが大切
- ・休養を十分にとり、ストレスを避ける

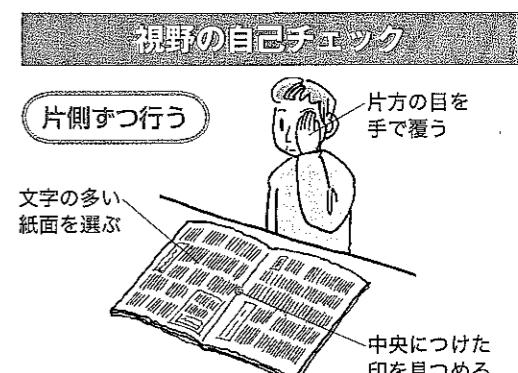
10月10日は目の愛護デー

近年はパソコンなどで目を酷使することが問題になっています。

また、タバコは目の機能にも障害を与えることが分かっています。

目の異常を知らせる症状には、見え方が変化する、充血したり腫れたり、痛みやかゆみがある、目やにや涙が出るなどがあります。

何かの症状があるときは異常を知らせるサインとして、早めに受診し、自分の目を守りましょう。



文字の多い紙面を選び、中央に印をつける。文字が読める距離をとり、片方の目を手で覆って、目を動かさずに印を見つめる。

知っておきたい

急性の緑内障とは

急性の緑内障では、急性緑内障発作は、眼圧の急激な上昇によって起こり、突然「目の痛み」や「吐き気」などの激しい症状が現れます。急性緑内障発作は、眼圧の急激な上昇に伴って起こります。急性緑内障では、「目の充血」「頭痛」「吐き気」などの激しい症状が現れます。急速に悪化し、失明するおそれがあるため、すぐに眼圧を下げる治療を受けた方が効果的です。

### ・見え方のイメージ

